

平成 23 年 6 月 9 日

浦川原区地域協議会長 藤田 宏 様

上越市長 村山 秀幸
(観光振興課)



災害時における市の温泉施設の被災者への無料開放に関する意見に対する回答について

平成 23 年 5 月 6 日付けで提出いただいた意見書につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

長野県北部地震で甚大な被害のあった大島区菖蒲地区では、3 月 12 日から 15 日の昼まで、地区の避難所に一時 40 人の方が避難され、また、最大で約 300 戸に及ぶ断水が発生しました。

このことから、大島区総合事務所から区内温浴施設の無料開放に向け、当該施設所管課の観光振興課に協議があり、「大山温泉あさひ荘」を無料開放することとしたものであります。また、協議の結果、水道の断水が早期復旧の見通しであったことから、被災者の方への入浴対応については当該施設で十分対応できると判断したものであります。

いずれにいたしましても、今後も災害時における温浴施設の無料開放につきましては、総合事務所をはじめ、関係部課との連携を密にするとともに防災担当部署との連携を図り、被災された方々に十分な配慮を行いながら適切に対応してまいりたいと考えております。

なお、現況下においても所長の判断により対応が可能となっておりますので、今後の所長会議において、災害時の対応のあり方について再度認識の共有を図ってまいります。

担 当

上越市産業観光部観光振興課 田中

電話：025-526-5111 内線 1260

Mail：kanko-shinko@city.joetsu.lg.jp